

調査研究結果

	種目	発行者	教科書名
観 点	算数	東京書籍株式会社	新編あたらしいさんすう1①はじめよう!さんすう、新編あたらしいさんすう1②みつけよう!さんすう 新編新しい算数2上考えるっておもしろい!、新編新しい算数2下考えるっておもしろい! 新編新しい算数3上考えたことがつながるね!、新編新しい算数3下考えたことがつながるね! 新編新しい算数4上考えたことがつながるね!、新編新しい算数4下考えたことがつながるね! 新編新しい算数5上考えたことがつながるね!、新編新しい算数5下考えたことがつながるね! 新編新しい算数6数学ヘジャンプ!
取 扱 内 容	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、絵を見てブロックを動かしたり、残ったどんぐりの数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算の式になるおはじきの並べ方を考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、クッキーを同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の問題を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ポットに入る水のかさの表し方を考えたり、2本のテープを合わせた長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求める式を考えたり、鉄の棒1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる板の面積を求める式を考えたり、ペンキ1dLで塗れる板の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、似ている形を集めたり、点と点をつないでいろいろな形をかいたりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、切り取ったパズルの形を仲間分けしたり、身の回りから長方形や正方形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、身の回りから三角形を見つけたり、円の周りの点や中心を直線で結んでかいた三角形を仲間分けしたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な四角形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、複数の図形を仲間分けしたり、拡大図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に向け、テープに長さを写し取って長さを比べたり、陣取り遊びをしたりする活動</p> <p>第2学年～ 量概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、鉛筆の長さを比べる方法を考えたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～ 量概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、電池とコンパスの重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、二つ時計板の時刻の関係を式に表したり、正三角形を並べてできた図形の正三角形の数と周りの長さの関係を表に表したりする活動</p> <p>第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、直方体を積み重ねてできた直方体の高さや体積の関係を表に表したり、正方形の数と棒の数の関係を式に表したりする活動</p> <p>第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、時間と水の量の関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、生き物の数を整理したり、生き物の数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、みんなでしたい遊びを表やグラフに表したり、表やグラフ</p>		

	<p>から分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、けがをした時間と人数を表に整理したり、三つの表を一つにまとめたよさを考えたりする活動</p> <p>第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、折れ線グラフから分かることを考えたり、二つの事柄について調べたことを表に分かりやすく整理する方法を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、好きな給食のメニューの割合をグラフに表したり、二つのグラフを比べて分かることを考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、データから、長縄の8の字跳び大会の優勝クラスを予想したり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法の計算の仕方を考えたり、数の並び方を見て気付いたことを話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使っていかたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使っていかたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 角の大きさの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式で表したり、学習したことを基に新たな問題の解決方法について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 立体図形の体積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使っていかたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・排列</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の構成と表し方の学習において、10とあといくつかを数える学習の後に、10を単位として数の大きさをみる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 長さ、かさの単位と測定の学習において、ものの特徴や長さに着目する学習の後に、普遍単位を用いて数値化する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 小数の加法、減法の学習において、小数を数直線に対応させて考える学習の後に、小数点を揃え各位の単位を揃えて計算する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 小数の仕組みとその計算の学習において、数の相対的な大きさを考える学習の後に、100分の1の位までに範囲を広げる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 割合の学習において、図や式などを用いて二つの数量の関係を比べる学習の後に、割合が小数で表される場合の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、分数×整数の計算の仕方を考える学習の後に、分数×分数の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 地域の実態や児童の生活経験等への配慮については、第4学年「1億より大きい数を調べよう」で北海道の人口が、第6学年「およその面積と体積を求めよう」で豊似湖と北海道のおよその面積が取り上げられている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「つないでいこう算数の目」や「算数マイノートを学習に生かそう」で、次に学習してみたいことを想起する子どもの姿を例示したり（全学年）、コラム「ますりん通信」で、算数の学習に関連する多方面からの話題や見方・考え方などを取り上げたり（第2～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 吹き出しで子どもがよりよく問題解決しようとする姿や発展的に学習しようとする姿を例示したり（全学年）、日常生活と学習場面を関連付け、学習することの意義や学習内容の有用性を実感できるようにしたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 視認性の高いUD教科書体を使用したり（全学年）、カラーユニバーサルデザイン、余白を生かした紙面デザインを徹底したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、自動正誤判定や結果の記録機能で、個別最適化された学びを支援できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

調査研究結果

	種目	発行者	教科書名
観 点	算数	大日本図書株式会社	新版 たのしさんすう 1ねん① 新版 たのしいさんすう 1ねん② 新版 たのしい算数 2年 新版 たのしい算数 3年 新版 たのしい算数 4年 新版 たのしい算数 5年 新版 たのしい算数 6年
取 扱 内 容	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、水槽に入れる魚の数を数えたり、水槽に残った魚の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算の式になるおはじきの並べ方を考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、いちごを同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の場面を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、やかんに入っている水のかさの表し方を考えたり、二つの水筒に入っているお茶を合わせた量を求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求める式を考えたり、木の棒 1m の重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる板の面積を求める式を考えたり、針金の重さや長さの求め方を考えたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、似ている形を集めたり、数え棒でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、三角形や四角形と言える訳を説明したり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから円の形をしている物を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、点と点を結んで四角形を作ったり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な図形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、アルファベットを仲間分けしたり、拡大図や縮図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、ハンカチの広さを比べたりする活動</p> <p>第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、同じ長さのしおりを作る方法を考えたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、文房具の重さを比べたり、大豆の重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見だして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、点と点を結んで作った長方形の縦の長さや横の長さの関係を表に表したり、水槽の水の量の変わり方をグラフに表したりする活動</p> <p>第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見だして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、水槽に水を入れる時間と水の深さの変わり方を表に表したり、リボン 1m の代金を数直線図を使って式に表したりする活動</p> <p>第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見だして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、紙の枚数を数えずに求める方法を考えたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、あさがおの花の数を整理したり、野菜の個数の分だけ色を塗ったり</p>		

	<p>する活動</p> <p>第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、育てたい野菜と人数を表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを説明したりする活動</p> <p>第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、アンケートの結果を表した棒グラフの特徴を調べたり、三つの表を一つの表に整理したりする活動</p> <p>第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、折れ線グラフの特徴を調べたり、二つの事柄が一度に分かる表や目的に合わせた表を作ったりする活動</p> <p>第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、好きな給食のメニューの割合をグラフに表したり、作り変えたグラフの工夫点を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、10年前と今年の児童のどちらが本をよく借りていると言えるか考えたり、3人の中から代表選手を1人選ぶためにデータを表やグラフに整理したりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式、言葉を使ってかいたり、考えの共通点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式、言葉を使ってかいたり、考えの共通点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の除法の問題との相違点を見付けたり、考えの共通点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 平面図形の性質の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、図や式、言葉を使って考えを筋道立ててかいたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、図や式、言葉を使って考えを筋道立ててかいたり、式を見直してきまりを見付けたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
内容の構成・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 加法、減法の学習において、和が10以下の加法の学習の後に、1位数+1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、乗法が用いられる実際の場面の学習の後に、乗法九九を構成したり性質に着目したりする学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 分数の意味と表し方の学習において、分数の大小や仕組みの学習の後に、整数と同様に加法の計算ができることを知る学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 整数の除法の学習において、2位数を2位数で割る計算の学習の後に、桁数の多い計算の仕方を発展的に考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の面積の学習において、平行四辺形の高さと同面積の関係を調べる学習の後に、三角形の面積の求め方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 地域の実態や児童の生活経験などへの配慮については、第4学年「面積」で北海道の面積が、第5学年「単位数あたりの大きさ」で北海道の面積と人口が取り上げられている。</p>
使用上の配慮等	<p>○ 単元の導入コーナーで、児童自身が問題や疑問を見いだす題材を扱ったり（全学年）、「ふくろう先生のなるほど算数教室」で、算数が社会で生かされていることを実感できるよう、算数を生かして仕事をされている方へのインタビューを掲載したり（第3～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭の「算数の学び方」で、問題解決型学習の流れを示すとともに、学習したことを生活に生かそうとする様子や発展的に問題を見いだす様子を掲載したり（全学年）、単元や毎時の導入で、児童が問題や疑問を見いだせる題材を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 見やすく読みやすいUDフォントを使用したり（全学年）、色覚の特性によらず情報が読み取れる配色を用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、シミュレーションコンテンツで、簡単に何度でも試行錯誤することができるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	

調査研究結果

	種目	発行者	教科書名
観 点	算数	11・学図	<p>みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん上、みんなとまなぶ しょうがっこう さんすう 1ねん下</p> <p>みんなと学ぶ 小学校 算数2年上、みんなと学ぶ 小学校 算数2年下</p> <p>みんなと学ぶ 小学校 算数3年上、みんなと学ぶ 小学校 算数3年下</p> <p>みんなと学ぶ 小学校 算数4年上、みんなと学ぶ 小学校 算数4年下</p> <p>みんなと学ぶ 小学校 算数5年上、みんなと学ぶ 小学校 算数5年下</p> <p>みんなと学ぶ 小学校 算数6年、みんなと学ぶ 小学校算数6年中学校へのかけ橋</p>
取 扱 内 容	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、小鳥の数を数えたり、駐車場の残った車の台数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、九九表から決まりを見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、12個のクッキーを4人で同じ数ずつ分ける方法を考えたり、等分除と包含除になるわり算の本を作ったりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、1Lマスに入っている水のかさの表し方を考えたり、木の周りの長さの表し方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求めたり、ジュース1Lあたりの代金を求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる塀の面積を求めたり、ペンキ1dLで塗れる壁の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、いろいろな形を集めたり、高く積み上げたりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから直角のかどを探したりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、ストローで作った三角形を仲間分けしたり、折り紙を折って二等辺三角形や正三角形を作ったりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、地図記号から平行な直線を見つけたり、身の回りから台形を探したりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な図形を見つけたり、合同な三角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、折り紙で作った形を仲間分けしたり、拡大図や縮図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、長さを同じテープのいくつ分で表したり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、文房具の重さを比べたり、はかりを使って文房具の重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、周りの長さが一定の場合の長方形の縦の長さとの関係の関係を表に表したり、浴槽に水を入れた時間とたまった水の量の関係を調べたりする活動</p> <p>第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、リボンの長さとの関係の関係を表に表したり、正方形の1辺の長さとの関係について考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、水の量と深さの関係をグラフに表したり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、果物を種類ごとに並べたり、果物の個数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、お楽しみ会でやってみたいことを表やグラフに表したり、</p>		

	<p>表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、好きな給食のメニューを表した表やグラフを読み取ったり、分かりやすいグラフの表し方について考えたりする活動</p> <p>第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、気温の変化をグラフに表したり、複合グラフから分かることについて話し合ったりする活動</p> <p>第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、好きなスポーツをグラフに表したり、グラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、新体力テストの結果のデータから代表値を求めたり、ソフトボール投げの結果のデータを度数分布表に表したりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 減法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、絵を使って考えを表したり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 簡単な表やグラフの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、落とし物調べを表やグラフに表したり、調べたことを基に減らす工夫を話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、等分除と包含除の場面の式について考えたり、考え方の相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 角の大きさの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、三角定規を使って角の大きさを調べたり、数値で角の大きさを表す意味について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 異種の二つの量の割合の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、速さの意味を考えたり、速さを比べる方法について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比例の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、紙の枚数を数えないで調べる方法について考えたり、比例しているかについて話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・排列</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の構成と表し方の学習において、繰り上がりのない2位数と1位数の加法の学習の後に、簡単な2位数の減法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、乗数が1ずつ増えるときの積の増え方の学習の後に、簡単な場合の2位数と1位数との乗法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 分数の意味と表し方の学習において、分数の仕組みや大小の学習の後に、1より大きい分数の意味や表し方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 小数の仕組みとその計算の学習において、小数の大小の学習の後に、小数の10倍、10分の1の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の面積の学習において、公式を使って平行四辺形の面積を求める学習の後に、三角形の面積の求め方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 角柱及び円柱の体積の学習において、角柱の体積の求め方の学習の後に、いろいろな立体の体積を工夫して公式を使って求める学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 地域の実態や児童の生活経験などの配慮については、第4学年「大きい数」で北海道の人口が、第5学年「算数を使って」では北海道地方の面積が取り上げられている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「見方・考え方」を児童が使いたくなるよう「考え方モンスター」として紙面に具現化したり（全学年）、「算数をつかって」でこれまで学んできた学習内容や解決の仕方を活用してSDGsに関連した題材に取り組むことができるようにしたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 身の回りの生活の中や、算数の学習の中から問題を発見することができるよう「？を発見」のページを設定したり（全学年）、次の学びへの関心・意欲が高まり、真理を求める態度を養うことができるよう「つながりの？」を設定したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 全面的にUDフォントを使用したり（全学年）、目に優しく判別のしやすい色を使用したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、5つのマークを付け、デジタルコンテンツにどのような内容が含まれているか分かるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	算数	17・教出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2 上、小学算数 2 下小学算数 3 上、小学算数 3 下小学算数 4 上、小学算数 4 下 小学算数 5 小学算数 6
取 扱 内 容	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、葉の枚数を数えたり、残ったまっぼっくりの数の求め方を考えたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、おはじきを使ってかけ算に表したりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、クッキーを何袋に分けられるのかを求めたり、わり算の式になる問題を作ったりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペットボトルに入っている水のかさの表し方を考えたり、紅茶と牛乳を合わせた量を求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求める式を考えたり、棒 1 m の重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、棒の重さの求め方を考えたり、1 m の棒の重さの求め方を考えたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、箱でいろいろな形を作ったり、色板でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な四角形を見つけたり、合同な三角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、大きさは違うが同じ形を見つけたり、拡大図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、しおりの長さをものを使って表したり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、スポンジと電池の重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、ひもで作った長方形の横の長さとの縦の長さの関係を表に表したり、おかしの数と代金の関係を式に表したりする活動</p> <p>第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、直方体を積み重ねてできた直方体の高さとの体積の関係を表に表したり、表や式のよさについて話し合ったりする活動</p> <p>第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、画用紙の全部の枚数を調べたり、グラフから変化や対応の特徴を読み取ったりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、野菜の種類ごとと並べたり、野菜の個数の分だけ色を塗ったりする活動</p>		

	<p>第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、乗り物調べの結果を表した棒グラフの読み方を考えたり、三つの表を一つの表に整理したりする活動</p> <p>第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、気温の変化をグラフに表したり、二つの事柄について調べたことを表に分かりやすく整理する方法を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、ブルーベリーの収穫量の割合をグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、どちらのクラスが本をよく読んだか決める方法を考えたり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、10のまとまりを用いる意味について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の乗法の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形の面積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、L字型の図形の面積の求め方を考えたり、考えを図や式を用いて説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 異種の二つの量の割合の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、混み具合を比べる方法を考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比例の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、10のまとまりを基に解決の方法を考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
内容の構成・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 加法、減法の学習において、10のまとまりを作って計算する学習の後に、1位数+1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 長さ、かさの単位と測定の学習において、数と単位を使って長さを表す学習の後に、数と単位を使って水のかさを表す学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 分数の意味と表し方の学習において、単位分数の学習の後に、同分母分数の加法の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 小数の仕組みとその計算の学習において、小数×整数の計算の学習の後に、小数÷整数の計算の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の面積の学習において、平行四辺形の面積を求める学習の後に、三角形の面積の求める学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、分数×整数の計算の仕方を考える学習の後に、分数÷整数の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 地域の実態や児童の生活経験などの配慮については、第4学年「垂直、平行と四角形」では北海道旭川駅周辺の地図が、第5学年「単位量あたりの大きさ」で北海道の人口と面積が取り上げられている。</p>
使用上の配慮等	<p>○ 身近な題材から算数の問題を発見するなど、学ぶ意義を感じ、目的意識をもって取り組める教材や活動を示す「きっかけ」ページを設けたり（全学年）、各単元の終わりに、学習したことを使って取り組む活動を示すページを設けたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 単元の導入で、身近な題材から算数の問題を発見し、目的意識をもって数学的活動に取り組めるようにしたり（全学年）、単元末で、学習したことを日常場面に活用し、「何ができるようになったか」実感できるようにしたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ UDデジタル教科書体を使用したり（全学年）、識別しやすい配色を用い、図版に色名を付記したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、毎時の知識・技能まとめをアニメーションにして、視覚的にも理解が深められるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	

調査研究結果

	種目	発行者	教科書名
観 点	算数	株式会社新興出版社啓林館	わくわくさんすう1すたあとぶっく わくわくさんすう1 わくわく算数2上、わくわく算数2下 わくわく算数3上、わくわく算数3下 わくわく算数4上、わくわく算数4下 わくわく算数5 わくわく算数6
取 扱 内 容	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、石の上のかえるの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算になる問題を作ったりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、いちごを等分する方法を考えたり、わり算になる問題カードを作成したりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、サイクリングコースの道のりを求めたり、テープの長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求めたり、ひも1m分の代金を求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる壁の面積を求めたり、ペンキ1dLで塗れる壁の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、似ている形を集めたり、色板でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、色棒で作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、点を結んで四角形を作ったり、コンパスを使って平行四辺形をかくたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、形も大きさも同じ図形を見つけたり、合同な三角形をかくたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、アルファベットを仲間分けしたり、方眼を使って拡大図や縮図をかくたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、場所取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、こぶしを使ってものの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、文房具の重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、ストローで作った長方形の縦の本数と横の本数の関係を表に表したり、水のかさと重さをグラフに表したりする活動</p> <p>第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、レンガと植木鉢の積む数と全体の高さの関係を表に表したり、和暦と西暦の関係について調べたりする活動</p> <p>第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、時間と水の深さの関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、果物を種類ごとに縦に並べたり、個数の分だけ色を塗ったりする活動</p>		

	<p>第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、好きな遊び調べの人数をグラフに表したり、二つの表を一つの表に整理したりする活動</p> <p>第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、気温の変化をグラフに表したり、二つの事柄について調べる場合の整理の仕方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、作物別産出額をグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、大縄跳びの3チームのデータから、代表チームの決め方を考えたり、データのちらばりの様子をグラフに表したりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、10のまとまりを用いる意味について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、箱の中のチョコレートの数について考えたり、図や式を用いた考え方について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 数量の関係を表す式の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、□に当てはまる数について考えたり、図や式を用いた考え方について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 概数と四捨五入の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、概数で和や差を求める方法を考えたり、計算の仕方を説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の方法を考えたり、考えのよいところや共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ データの考察の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、データの分類整理の仕方について話し合ったり、分析の仕方について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
内容の構成・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 時刻の読み方の学習において、短針に着目して時計を読む学習の後に、長針に着目して時計を読む学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、基準量に着目して乗法の意味を理解する学習の後に、乗法九九を構成したり理解したりする学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 除法と乗法の関係の学習において、基準量の何倍かという見方・考え方を働かせる学習の後に、分数の意味と表し方を理解する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 簡単な場合についての割合の学習において、第3学年で培った基準量の何倍かという見方・考え方を働かせる学習の後に、割合を用いて比べる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 割合の学習において、割合を用いて比べる学習の後に、円グラフや帯グラフなどの割合のグラフの学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 割合の学習において、割合を表す分数について理解を深める学習の後に、全体を1として割合を考えるという見方・考え方を働かせる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 地域の実態や児童の生活経験などへの配慮については、第4学年「がい数とその計算」で北海道の人口が、第5学年「割合のグラフ」で北海道の作物別産出額の割合が取り上げられている。</p>
使用上の配慮等	<p>○ 「学びをいかそう」で算数を学ぶ意義を感じられる題材を取り扱ったり（全学年）、「わくわくSDGs」でエネルギーの利用など社会における答えが1つに定まらない問いに対して算数を使って取り組み、自分たちに何ができるかを考えたり（第3～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 児童から「めあて」が引き出せるよう、児童の「問いや気付き」を「めばえ」として掲載したり（第2～6学年）、児童自らが単元全体の学習を振り返り、生かしていけるよう、「たしかめよう・ふりかえろう・やってみよう」を設定したり（第2～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 識別がしやすいUDフォントを使用したり（全学年）、色覚の特性によらず学びやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、具体物の操作では時間のかかる創造的な活動も簡単に行えるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	

調 査 研 究 結 果

	種目	発行者	教科書名
観 点	算数	日本文教出版株式会社	しょうがく さんすう1①、しょうがく さんすう1② 小学算数 2 上、小学算数 2 下 小学算数 3 上、小学算数 3 下 小学算数 4 上、小学算数 4 下 小学算数 5 小学算数 6
取 扱 内 容	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、まつぼっくりの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、九九表から決まりを見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、お菓子を同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の問題を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペットボトルに入っているジュースのかさの表し方を考えたり、リボンの長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求めたり、パイプ 1m の重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる屋根の面積を求めたり、ペンキ 1 d L で塗れる机の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、箱でいろいろな形を作ったり、色の棒でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから長方形や正方形、直角三角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な四角形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、複数の図形を仲間分けしたり、方眼を使って拡大図や縮図をかいたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に向け、テープを使って長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～ 量概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、テープを使ってものの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～ 量概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、いろいろなものの重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、点と点を結んで作った長方形の縦の長さや横の長さの関係を表に表したり、長椅子の数と座れる人数の関係を式で表したりする活動</p> <p>第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、直方体を積み重ねてできた直方体の高さや体積の関係を表に表したり、二つの量の関係を表す方法を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、時間と水の深さの関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、動物の数を整理したり、動物の数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、メダルの色調べを表やグラフに表したり、表やグラフから</p>		

	<p>分かったことを話し合ったりする活動</p> <p>第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、好きなスポーツ調べを表したグラフについて調べたり、分かりやすい表のまとめ方について考えたりする活動</p> <p>第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、折れ線グラフの線の傾きについて調べたり、二つの事柄を同時に表に整理する方法を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、図書室で貸し出された種類別の本の数をグラフに表したり、目的に応じて表やグラフを選択したりする活動</p> <p>第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、データを基にどちらを代表チームにするとよいか考えたり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 表と棒グラフの学習において、結果の違いが分かりやすいグラフのかき方を考えたり、グラフから分かったことを話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 除法の学習において、既習の除法の計算との違いを考えたり、考えの共通点や相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 立体図形の体積の学習において、考えを図や式、言葉を使ってかいたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比例の学習において、比例の考えを使って画用紙の枚数を求める方法を考えたり、考えの共通点を整理して振り返ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・排列</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 加法、減法の学習において、10を作る計算や10より大きい数などの既習事項を確認する学習の後に、1位数+1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 簡単な表やグラフの学習において、第1学年で学習した絵や図を用いた数量の表現を確認する学習の後に、簡単な表やグラフに表す学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、乗法に関して成り立つ性質を考える学習の後に、加法に関して成り立つ性質と乗法に関して成り立つ性質の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 面積の学習において、L字型の図形の面積の求め方を考える学習の後に、L字型に並べたボールの数の求め方とL字型の図形の面積の求め方の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の性質の学習において、合同な三角形や四角形をかく学習の後に、合同な正三角形や円、ひし形のかき方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、倍を表す分数について理解を深める学習の後に、整数、小数、分数による倍の表し方の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 地域の実態や児童の生活経験等への配慮については、第4学年「およその数で表そう」で北海道の児童数が、第5学年「こみぐあいなどの比べ方を考えよう」で北海道の人口密度が取り上げられている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 単元アプローチとして、ストーリー性やビジュアル性のある導入ページを設けて学習の課題を自ら見つけられるようにしたり（全学年）、「なるほど算数」で算数につながる数学界の偉人や伝統的な和算の紹介などの算数に関する豆知識的なコラムを掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「算数マイトライ」で理解度、学習の目的に合わせて様々なジャンル・難易度の問題を掲載したり（第2～6学年）、「使ってみよう」で作業的・体験的な活動や学習したことを実際の場面に活用する活動の充実を図ったり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 視認性の高いUDフォントを教科書体やゴシック体にも採用したり（全学年）、図形に使う色数を抑え、目に優しい色を使用したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、アニメーションや自分で操作できるコンテンツで理解を深めるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	